

事業名	「りんごの木への想い。一木万寿三展」	評価実施者	所 属 美術自然史館 職・氏名 副館長 森 昌之
-----	--------------------	-------	-----------------------------

事業の概要	開始年度	H19					根拠法令等		特定財源			
	実施方法	☒ 直接 ☐ 委託 ☒ 補助 ☐ 負担金 ☐ その他〔 〕										
	目 的	滝川市出身の洋画家・一木万寿三画伯と画伯の育った江部乙のりんご園との関わりを、画伯の作品とりんごに関するワークショップを通じて広く市民に紹介し、地域の芸術文化振興に資するとともに、江部乙に点在する「りんご室」をギャラリーとし、ワークショップ作品や創作発表の場とすることで、地域の歴史的・文化資源を活用も図り、ふるさとの魅力を再発見、まちの活性化につなげる。										
	事業内容	一木万寿三画伯の作品展示と画伯の育ったりんご園との関わりをパネル等で紹介（来場者1,448人）。また、りんごアートワークショップ（参加者37人）やりんご室バスツアー（参加者22人）、りんご室ギャラリー（来場者85人）などの関係事業を開催した。										
事業コスト	区 分	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	特 記 事 項					
	事業費(A)				2,390		特定財源 (財) 地域創造助成金 1,400千円 入場料 222千円 ※単位：千円					
	うち一般財源				768							
	人件費(B)											
	総コスト(A)+(B)	0	0	0	2,390	0						
実績と成果	区 分	単位	H16	H17	H18	H19	H20	左記以外の19年度の実績・成果				
	事業の実績 (アウトプット)	1										
		2										
		3										
	事業の成果 (アウトカム)	1										
		2										
		3										

評価項目	点数	判 定 及 び 説 明 ・ 考 察							
1 適応性	7	①市民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。							■ 4 □ 3 □ 2 □ 1
		②事業を市が行う必要性があるか。							□ 4 ■ 3 □ 2 □ 1
		芸術文化は人々に精神的な豊かさや感動を与えるとともに、人々のコミュニケーションを活性化し、生きる勇気と喜びをもたらす普遍的な力を持っている。活力ある地域社会を構築し、まちの魅力を高めるためにも、芸術活動と創造活動の拠点として美術自然史館の充実を図る必要があり、地域の文化資源を活用するなど特色のある展覧会を継続して開催する。なお、今後は市民との協働や美術協会との連携など検討する必要がある。							
2 有効性	8	③事業の目的に照らして効果的な手法か。							■ 4 □ 3 □ 2 □ 1
		④施策や運営方針等の目的の実現に寄与しているか。							■ 4 □ 3 □ 2 □ 1
		滝川市は「創造文化のまち」の実現へ向けて様々な文化振興施策を行っているが、その中で地域固有の課題に応える博物館として企画展を開催することで、多くの市民が地域の魅力を再発見するとともに、心の豊かさを感じる機会となり、潤いと活力あるまちづくりに寄与した。							
3 目標達成度	8	⑤目標の水準は適切か。							■ 4 □ 3 □ 2 □ 1
		⑥計画通りに目標を達成できたか。							■ 4 □ 3 □ 2 □ 1
		美術自然史館は滝川市出身で、北海道の洋画家界の重鎮である一木万寿三画伯の企画展及びまちの魅力を再発見する関連事業を開催したことで、市民一人ひとりが心の豊かさを実感し、郷土に対し誇りを持つことのできる機会となった。							
4 経済性効率性	7	⑦コストは縮減しているか。							■ 4 □ 3 □ 2 □ 1
		⑧事務は効率的に行われているか。							□ 4 ■ 3 □ 2 □ 1
		少ないスタッフと予算の中で効率的で、かつ、効果的な企画展の組み立てに務めたが、より一層作業の能率化を図る必要がある。							
総合評価	合計	30	ランク (A～E)	上記評価を踏まえた事業の課題	地域固有の課題に応える博物館として、多くの市民に心の豊かさを感じてもらい、誇りを持ってもらえる魅力ある企画展の開催に務める必要がある。 ☐ 拡充 ☐ 縮小・統廃合 ☒ 質的向上 ☐ スピードアップ ☐ 検証 ☐ 現状維持				
	↓ 100点換算	94							
	換算	/100							

◎外部評価

評価項目	点数	判 定								点検・評価に関するコメント	
1 適応性	7	①	■ 4 □ 3 □ 2 □ 1	合計	30	↓	100点換算	94	/100	ランク	A
		②	□ 4 ■ 3 □ 2 □ 1								
2 有効性	8	③	■ 4 □ 3 □ 2 □ 1								
		④	■ 4 □ 3 □ 2 □ 1								
3 目標達成度	8	⑤	■ 4 □ 3 □ 2 □ 1								
		⑥	■ 4 □ 3 □ 2 □ 1								
4 経済性効率性	7	⑦	■ 4 □ 3 □ 2 □ 1								
		⑧	□ 4 ■ 3 □ 2 □ 1								

合計

↓

100点換算

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30

/32

94

/100

ランク

A

30